

メイリック著 『ブリテン島先住民族の服飾』先史時代から6世紀まで。バルチック西海岸のゴート族とアングロサクソン族 アングロディーン族も加えて

Meyrick, Samuel Rush. The costume of the original inhabitants of the British Islands, from the earliest periods to the sixth century; to which is added that of the Gothic nations on the western coasts of the Baltic, the ancestors the Anglo-Saxons and Anglo-Danes. S. R. Meyrick and C. H. Smith, London, T. M'Lean, 1821. 59p. 24 plates (copper. hand-col.) 36.0×25.8cm 383.133-M (文献番号3-6)

Hiler p.587 Colas 2051 Lipp.276

先史時代から6世紀のイギリス独立までブリテン島に居住した先住民族の服飾風俗を描いたアクアティントによるフォリオ版の図集。内容は4部からなっており、先ローマ時代では、「乗馬のイギリス兵士」、「古代ブリテン人の魚釣り耕作」、「ケルト族祭司の服装」、「吟遊詩人の識者」、「古代イギリス南部の慣習的な祭り」など、ローマ時代では「古代ローマ風のイギリス僧」、「アイルランドの裁判官」など、後ローマ時代では、「アイルランドにおける異教徒の服装」、「アイルランドの男性と女性の服装」など、バルチック先住民では「バルト海西岸のゴート族の軍服」、「異教徒のサクソン首長の服装」など口絵を含めて25枚を収めている。各図版には、そこに描かれた人物の衣服や風土などの解説が付されている。

原画者はスミス (C.H.Smith) とハーヴェル (R.Havell) で1815年の刻版。収集家のメイリックが解説しており、本書も彼のコレクションから編纂された。他にメイリックには古代武具甲冑に関する著作があり (Engraved illustrations of antient arms and armour, 1830. <390.9-M-1~2>) これらは英国における服飾研究家に大きな刺激を与えた。



ベルガエ族の男と牧師